

深川東京

fukagawa tokyo modankan news

モダン館だより



共催

100円で深川めし

食べる！学ぶ！深川めし
共催：深川めし振興協議会

3月1日（日）11：00～15：00

東京の郷土料理「深川めし」を
100円で味わってみよう

深川めし振興協議会加盟店の味を
100円でお試しいただけます。

なくなり次第終了



写真はイメージです

300食限定（試食サイズ）

3月のカレンダー

月	火	水	木	金	土	日
						1 100円で深川めし
2 休館日	3 	4	5	6	7	8
9 休館日	10 おきがる講座	11	12 キッチン 松ぼっくり 営業日	13 モダン館 円楽一門会	14	15
16 休館日	17 	18	19	20	21	22
23 休館日	24	25	26	27 おきがる講座	28 圓橘の会	29
30 休館日	31 嘸+話	開館時間 10：00-18：00				

3月の催し

懐かしい給食の味！ キッチン松ぼっくり



3月12日(木) 11:45～14:00

菜の花ご飯 汁物

厚揚げのきのこあんかけ
(サラダ&人参の含め煮添え)



850円



写真はイメージです

※受付は各日とも当日の10:00から(開館は10:00)
※完売次第、閉店いたします ※ラストオーダーは13:30です
※ご予約はできません ※メニューを一部変更する場合があります

揚げパンは1個50円

共催 モダン館円楽一門会



3月13日(金) 14:00～16:00 (開場13:30)

楽麻呂、楽生、らっ好、愛二郎 + 龍澤潤「深川と落語にちなんだ話」

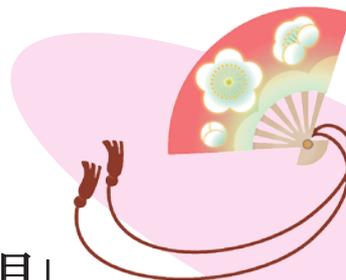
演目は当日のお楽しみ 予約・当日 2,000円 定員 50名 ※2月25日(水) 10時から受付開始

共催 圓橋の会

3月28日(土) 15:00～ (開場14:30)

三遊亭圓橋・萬丸 「百年目」
半七捕物帳「お文の魂」

予約・当日 3,000円 定員 50名 ※3月5日(木) 10時から受付開始



共催 噺 + 話 3月31日(火) 14:00～ (開場13:30)

桂夏丸「英会話 (有崎勉・作)」 + 龍澤潤「演題にちなんだ話」

予約・当日 1,500円 定員 20名 ※3月5日(木) 10時から受付開始



主催 おきがる講座 江東区の歴史を学ぶ講座

3月10日(火) 14:00～15:30 「深川公園の石造燈明台」園 ※2月25日(水) 10時から電話で受付予約

3月27日(金) 14:00～15:30 「明治丸」 ※3月5日(木) 10時から電話で受付予約

いずれも 受講料: 500円 定員: 50名(要予約) 講師: 龍澤潤(深川東京モダン館)



小名木川沿岸の近代工業の歴史と現在



徳川家康が天正 18 (1590) 年江戸に移封後、開削した「小名木川」(4.7km) は行徳の塩の搬入を確保し、更に奥川筋 (関東・東北地方南部を含む地域の水系の総称) を利用した物資輸送を担う水運の中心となりました。

また、小名木川以南の埋立による新田開発が進められ、農業地帯が形成され、江戸への食糧供給の重要な拠点のひとつとなっています。

さらに横十間川、大横川、竪川などの掘割開削により東西南北の水運網が構築されました。明治 30 年代よりこの水運の利便性に着目した工場が次々と進出して近代工業地帯に発展へ、そして高度経済終焉後の工場撤退による跡地は団地やマンション群へと変貌していきました。

小名木川の水運を利用した近代工業と現在の姿を紹介しましょう。

1. 砂糖 (製糖業)

「大発明家」でもある鈴木藤三郎が日本初の精製糖 (白糖) 製造に成功後、明治 28 (1895) 年、日本精製糖 (現・大日本明治製糖) を設立しました。工場跡地 (13ha) は、東芝砂町工場を経て昭和 46 (1971) 年には北砂五団地 3,839 戸、亀高小・第 4 砂町中となっています。

(注) 広さの単位: ha (ヘクタール) = 10,000 m²、東京ドームが約 5ha です。



2. 小麦粉 (製粉業)

「甲州財閥」の雨宮敬次郎が、現在の扇橋に日本初の近代機械製粉会社「泰靖 (たいせい) 社」を起業、小麦粉で作った人造米「オーマイ (王米)」ブランドで有名なニッポン (日本製粉) となりました。工場跡地は、「区営扇橋一丁目アパート」、「大島四丁目公社住宅 207 戸、大島西中の用地」(1ha) となっています。

3. 現代に隆盛する企業

「パラマウントベッド」本社は、昭和 22 (1947) 年、木村隆介 (りゅうすけ) が「木村寝台製作所」として小名木川と旧中川の交差点に面している東砂 2 丁目に創業。今や国内の介護ベッド市場・福祉用具市場のトップ企業となっています。

また、歴史の記憶から消えてしまった「櫻田機械製作所」があります。明治 28 (1895) 年創業の一部上場の有力な橋梁メーカーでした。平成 3 (1991) 年広島新交通システム工事での橋桁落下事故 (15 人死亡) の補償負担や財務上のデリバティブ損失により法人消滅しました。東砂 2 丁目の工場跡地は、「都営東砂二丁目アパート 1,487 戸」(5ha) となっています。当社の名は、細やかに江東区平野 3 丁目の深川北スポーツセンター脇にある「福富川公園」入口の「吉岡水門」の遺構にあります。福富川の水門の役割は終わりましたが、水門 (製造者が当社) 上部構造が保存され、公園のモニュメントとして遺されています (写真)。



「銘板の表記」には
鋼製ローラーゲート
※扉体を巻き上げる方式の水門
竣工年月 昭和42年3月
櫻田機械工業株式会社



(文と写真 江東区文化観光ガイド 新居 正夫)

深川東京モダン館では江東区文化観光ガイドによる館内のご案内 (10時~16時) およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー (1時間程度、11時・14時出発) を行っています。 ※諸事情によりガイド不在の場合もあります。

4月初旬の催し物ご予約情報

共催

モダン講談会

4月4日(土) 14:30～(開場 14:00)

初心忘るべからず

私たちが初心に戻り、新たな気持ちで講談に取り組みます！

定員：50名(要予約) 全席自由席

予約一般：2,500円 当日一般：3,000円 小学生無料・未就学児は膝上無料

後援：一般社団法人日本講談普及協会・日本講談協会

※3月17日(火) 10時から電話で受付予約
※予約は4月3日(金) 18時まで

出演

神田 陽子
神田 紫
神田 京子
神田 桜子
神田 陽乃丸
神田 紫天

共催

0歳からOK!

4月11日(土) 11:00～12:00



リリック要素を取り入れたミニコンサートと
親子で一緒に楽しめる簡単な作品を作ります

大人 1000円 子ども 500円 ※現金のみ
大人子ども合わせて27名



申込サイト



※3月25日(水) 10時から
上記サイトにて受付

歌&読み手 YUKKIY(ユッキー) イラスト Reap(リーぷ)ほか

主催

おきがる講座

江東区の歴史を学ぶ講座です

4月14日(火) 14:00～15:30 「八幡橋(旧弾正橋)」**再**

受講料：500円 定員：30名(要予約) 講師：龍澤潤(深川東京モダン館)

※3月25日(水) 10時から電話で受付予約

開館日および開館時間

10:00-18:00

休館日：月曜日

(月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります)



「深川東京モダン館だより」第151号(2026年2月12日)

発行 (一社)江東区観光協会 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

